

令和5年度シラバス「音楽Ⅲ」

教科	芸術科(音楽Ⅲ)	単位数	2単位	学年・組	3年1～4組 自由選択
使用教科書	音楽Ⅲ 改訂版(教育出版)				
副教材等	MUSIC NOTE 九州高等学校音楽教育研究会 編 (啓隆社) 高校生の歌集 つどい 九州高等学校音楽教育研究会 編 (啓隆社)				

1. 学習の目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。

2. 学習の計画

学期	月	配当時間	教材	指導目標	備考
一学期	4	2	オリエンテーション	音楽Ⅲの授業内容について Music Noteの活用方法	基礎資料アンケート実施
		4	ピアノで弾き語りをしてみようー ぞうさん／ぶんぶんぶん／思い出のアルバム／おばけなんてないさ【1～2曲選択】	ピアノの基礎的な奏法を身につけるとともに、馴染みのある童謡を、楽曲の表現内容を総合的に理解しながら創意工夫して弾き語りする。	授業に積極的に取り組んでいる 【関心・意欲・態度】
	5	4	日本の音風景ー春ー ・春の海 ・雅楽「春庭歌」 ・さくら さくら	春に関わりの深い日本の音楽を鑑賞し、我が国の伝統音楽の特徴が、自然や風土の中ではぐくまれてきた美意識に根ざしていることを理解する。	音楽と自然や風土とのかかわりに関心をもち、鑑賞することに主体的に取り組もうとしている 【関心・意欲・態度】 【鑑賞の能力】
		2	音楽理論 ・音程 ・コード理論	音楽の諸要素について学習する 長・短・完全・増・減音程を理解する 簡易な和声の仕組みについて理解する	ノート提出 筆記テスト 【関心・意欲・態度】
	6	8	外国語の語感を生かした歌唱の工夫 ・Die Forelle ・Nina ・Tu lo sai ・Ici-bas	ドイツ語・イタリア語の発音や言葉の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解しながら工夫して個性豊かに歌う	響きある発声を心がける 実技テスト実施(歌唱) 【音楽表現の創意工夫】 【音楽表現の技能】 【関心・意欲・態度】
		4	舞台芸術 ・オペラ「トゥーランドット」	オペラの音楽から喚起されたイメージや感情を、音楽の構成や特徴などを基にして考え、音楽の美しさや豊かさを味わって鑑賞する	DVD鑑賞 感想文提出 【鑑賞の能力】
二学期	9	8	弾き語りの魅力 ・ふるさと ・桜の葉 ・卒業写真 ・残酷な天使のテーゼ	弾き語りの特徴を理解し、表現上の効果を生かして個性豊かに表現する	選択した楽曲の音楽的な特徴を生かし個性豊かに表現する 【関心・意欲・態度】 【音楽表現の技能】
	10				

	10	Playing the piano	楽曲の表現内容を総合的に理解し、楽器の特徴を生かして、表現意図を持って創造的に演奏する	どのように演奏をするか表現意図を持っている 実技テスト実施 【関心・意欲・態度】 【音楽表現の創意工夫】 【音楽表現の技能】
	11			
	12	混声合唱の響きを求めて ・混声4部合唱曲	発声の基礎を充実し、歌詞を吟味し、表現の工夫をする 独自またはグループの特性を生かし、ファイナルコンサートに向けて選曲し、表現の工夫の楽しさを味わう	実技テスト実施(各自パートを歌唱) 【関心・意欲・態度】 【音楽表現の技能】 【音楽表現の創意工夫】
三学期	1	ファイナルコンサートをひらこう	個人・グループで選んだ楽曲を課題解決を図りながら主体的に練習・発表することで、音楽のよさや楽しさを味わって生涯にわたり音楽を愛好していく姿勢を養う	実技テスト実施 意図を持って表現している 主体的に取り組んでいる 【関心・意欲・態度】 【鑑賞の能力】 【音楽表現の技能】 【音楽表現の創意工夫】
	2 3			
	4	個性あふれる音楽とは・・・音楽の解釈と指揮者の役割 ・いざ立て戦人よ	楽曲の表現内容を総合的に理解し、音楽を形づくっている要素を生かして、個性豊かに表現する	意図を持って表現している 【音楽表現の創意工夫】

3. 評価規準・評価方法

評価は、次の4つの観点から行います。

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
音楽活動の喜びを味わい、音楽や音楽文化に関心をもち、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感じしながら、音楽表現を工夫し、表現意図を持っている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身につけ、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感じながら、解釈したり価値を考えたりして音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。
授業態度・学習の取り組み状況 (観察) 学習プリント(ワークシート)	学習の取り組み状況 (観察) 実技課題への取り組み (演奏)	実技課題進捗状況 (演奏) 学習の取り組み状況 (観察) ソルフェージュ(演奏)	ミュージックノート「鑑賞の記録」 学習プリント(ワークシート) 学習の取り組み状況 (観察)

学習の取り組み状況(観察)、実技課題進捗状況、学習プリント、ノート提出、ペーパーテスト、実技テスト、授業態度を総合的に判断して決定します。

4. 担当者より

- ・音楽Ⅰ・Ⅱを基礎として、さらに深く音楽表現を追求したい生徒のために、さまざまな角度からアプローチを行うことで感性を高め、より充実した音楽の世界を体験させたいと思います。
- ・3学期にファイナルコンサートを実施しています。表現領域の最終発表の場としてのコンサートを生徒自身の手で企画・実施させたいと考えています。
- ・進路で音楽関係への進学を考えている生徒は、専門的な受験対策が必要です。早い時期に相談をしてください。